

米国学術研究の動向

元 NAS 会長ら、米国の生物医科学研究システム改革の必要性を主張（4月14日）

米国アカデミー（National Academies）傘下の米国科学アカデミー（National Academy of Sciences : NAS）元会長で「サイエンス（Science）」誌元編集長のブルース・アルバーツ氏（Bruce Alberts）を含む 4 人の著名な研究者が共同で寄稿した、現在の米国の生物医科学研究システムに対する意見記事「米国の生物医学研究を体制上の不備から救済（Rescuing US biomedical research from its systemic flaws）」が 4 月 14 日付の米国科学アカデミー紀要（Proceedings of the National Academy of Sciences）に掲載された。アルバーツ氏らは、米国の生物医科学システムは、新しい研究者を数多く輩出し過ぎで、停滞した研究資金確保に向けた競争を余儀なくされている状態にあり、持続不可能な道をたどっているため、学術研究の資金調達、人材配備、体系化の方法を再考するなど、大規模な改革が必要であると警鐘を鳴らしている。

なお、本意見記事は、

<<http://www.pnas.org/content/early/2014/04/09/1404402111.full.pdf+html>>から  
閲覧可能。

ScienceInsider, U.S. Biomedical Research 'Unsustainable,' Prominent Researchers Warn

<http://news.sciencemag.org/biology/2014/04/u.s.-biomedical-research-unsustainable-prominent-researchers-warn>